

兵ト青発第 20 号  
平成 30 年 11 月 13 日

兵青協役員 各位  
支部事務局長 各位

(一社)兵庫県トラック協会  
青年部協議会  
会長 黒田 智也

## 兵青協「第 3 回役員会」経過報告

日 時：平成 30 年 11 月 6 日(火) 15:00～16:00  
場 所：兵庫県トラック総合会館 3F 中会議室  
出席者：8 名 事務局 1 名

### 1. 開会

### 2. 議題

#### (1)10/14 開催「トラックの日イベント」活動報告【資料 1】

黒田会長より説明。

以下の通り意見があった。

- 予算を増額し、より積極的に業界の PR をしたい。もっと広告・宣伝に力を入れるべき
- 中高生を対象にし、より実践的な職業体験の場とするべき。
- 青年部役員のステージイベントの順番を変えるべき。
- 風が強いと実施困難なミニゲームがあった。(ぴったり積載ゲーム)
- ワタナベフラワーは好評であった。今後も協力をお願いしたい。

#### (2)平成 30 年度兵青協「視察・交流事業」「研修事業」について【資料 2】

黒田会長より説明。

兵青協「視察・交流事業」として、平成 30 年度(公社)全ト協青年部会九州ブロック大会へ参加することを評議員会へ諮ることとなった。

大 会 名：平成 30 年度(公社)全ト協青年部会九州ブロック大会  
日 程：平成 31 年 2 月 1 日(金) 受付 13:00～  
場 所：ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー  
参加見込み：兵青協より 20 名程度  
費用補助：参加費(15,000 円)及び一部交通費等

(3)平成 30 年度兵青協「チャリティ・ボランティア事業」について

○平成 30 年 7 月豪雨災害被災者支援にかかる義援金について(岡山、広島、愛媛)【資料 3-1】

黒田会長より説明。

検討の結果、以下の内容で評議員会へ諮ることとなった。

岡山、広島、愛媛の 3 県へ各 10 万円義援金を支出する。

○平成 30 年台風 20、21、24 号各支部被災状況等について【資料 3-2】

黒田会長より説明。

検討の結果、今回の被害について、兵青協としての活動は実施しない旨評議員会へ諮ることとなった。また、今後金銭的な支援ではなく、労働力を提供(被災地での清掃活動等)するチャリティ・ボランティアの方法も検討することとなった。

○11/18 兵青協「第 21 回チャリティゴルフコンペ」について【資料 3-3】【当日別途資料】

田正司副会長より説明。

検討の結果、8:30 から受付開始。参加賞は「卵」、その他については【資料 3-3】の通り開催することとなった。

○チャイルド・ケモ・ハウスでのボランティア活動の継続について【資料 3-4】

黒田会長より説明。

平成 30 年度については、今後の予算執行状況を勘案し、決定することとなった。

(4)平成 31 年度兵青協評議員・組織運営について【資料 4】

黒田会長より説明。

評議員会にて、各支部青年部の「名簿の人数」ではなく、実際に活動している会員(実働会員数)と、大会等に動員をかけた場合に参加してくれる会員の数を確認し、引き続き検討することとなった。

(5)その他

3. 閉会

以上